

生活習慣の変化に対するグアーガム分解物の有効性 ICoFF2019(第7回国際フードファクター会議、神戸)で発表

太陽化学株式会社(本社:三重県四日市市)、筑波大学、大妻女子大学は、2019年12月2日(月)神戸コンベンションセンターにて開催されるICoFF2019(第7回国際フードファクター会議、神戸)において生活習慣の変化に対するグアーガム分解物の有効性について発表しました。

発表日:2019年12月2日(月)

セッション:Nutritional challenges and potential health benefits of functional foods, nutraceuticals and dietary fibers (シンポジウム SY02-5)

発表演題:“Lifestyle related changes with partially hydrolyzed guar gum dietary fiber in healthy athlete individuals - a randomized, double-blind, crossover, placebo-controlled gut microbiomes clinical study”

Mahendra P. Kapoor¹, Masaaki Koido(小井土 正亮)², Mikiko Kawaguchi(川口 美喜子)³, Makoto Ozeki(小関 誠)¹, and Takayuki Mitsuya(三ツ矢 隆之)¹.

¹太陽化学、²筑波大学、³大妻女子大学

おおよそ20-60%のアスリートは過度の運動と不十分な回復によるストレスに悩まされており、30-60%のアスリートは胃腸の不調を抱えています。

水溶性食物繊維であるサンファイバー®は、グアーガムを酵素分解することにより得られ、腸内環境の制御に役立つことが知られています。本研究ではサンファイバー®を習慣的に摂取することにより、腸内の有用菌量と、排便状況への影響を明らかにしました。

健康なアスリートに、サンファイバーを1日6g食事とともに4週間摂取し続けてもらい、排便状況、生活の質(QOL)アンケートおよび腸内細菌叢の解析を行いました。

その結果、サンファイバーの摂取により、ビフィズス菌が大幅に増加するなどの変化が見られ、下痢と関連性のある指標の改善が確認されました。

<本件についてのお問い合わせ先>

太陽化学株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目6番3号

TEL:03-5470-6810 FAX:03-5470-6804

E-mail: support@taiyokagaku.co.jp